新時代を拓く

vol.5

2020.4

島根県議会議員

坪内涼二 県議会レポート

ご挨拶

県議会議員当選以来、会派に所属せず、無会派で議員活動を展開して参りましたが、この度、２月定例県議会より「自民党議員連盟」に加入致しました。昨年の知事選を受けて、自民党系会派が分裂をしている状況のなかでの会派入りに対しましては、様々なご意見があるかと思いますが、より力強く議会活動を展開していく覚悟でございますので、ご理解の程、お願い申し上げます。

２月定例県議会では、丸山知事となって初めての当初予算で、人口減少対策などを盛り込んだ県政運営の指針である「島根創生計画」関連の予算に重点を置いたものとなっています。また、部長級の副教育長の設置や女性活躍推進課（政策企画局）、中山間地域・離島振興課（地域振興部）などを設置し、各分野における島根創生を推進するための体制が強化されます。

丸山県政が始まって、そして私自身、県政に送り出していただいて、１年を迎えます。人口減少対策をはじめとする県政諸課題にしっかりと向き合い、引き続き全力で県政発展のため取り組んでまいります。

島根県議会議員　　坪内　涼二

県政報告会中止のご案内

前号（vol.4）でご案内致しました県政報告会ですが、感染症対策を実施した上で開催する予定でありましたが、まん延防止や安全確保の観点から再度検討した結果、中止させていただくことになりました。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

- ４月２１日（火）
  有福温泉地域コミュニティ交流センター
- ４月２２日（水）
  市山文化福祉センター
- ４月２５日（土）
  浅利地域コミュニティ交流センター
- ４月２７日（月）
  松平地域コミュニティ交流センター

中止

問 福光・浅利道路の進捗はどうか。

答 昨年度末時点で用地取得率は１％、事業費ベースの進捗率は３％で、現在、用地買収、橋梁や構造物の設計、埋蔵文化財の試掘調査などが進められている。現在、浜田県土整備事務所に用地担当職員を配置するなど、用地買収に協力をしているが、一年でも早く開通見通しが公表されるよう、引き続き取り組む。

問 県道浅利渡津線を現道活用している浅利・江津間の事業化の見通しは。

答 県内山陰道には事業未実施の区間が浅利渡津線を含め４区間あるが代替路がない須子小浜間と小浜・田万川間の早期事業化を最優先に取り組み、浅利江津間など残りの２区間については、事業の進捗を見ながら国に要望していきたい。

2月県議会 一般質問項目

- 高速道路の整備について
- 新学習指導要領に基づく教育について
- キャッシュレス決済の普及について

問 学習指導要領改訂により県としてどのような教育を展開していくのか。

答 島根県では、学習意欲や知的好奇心、計画的に学習していく力などの学びに向かう力をしっかりと育むことで、思考力、判断力、表現力等を向上させ、新たな学びに向かう力を生むといった好循環を確立することが大切である。また、学校、地域が連携、協働しつつ、よりよい教育環境を整えていくことが重要。

問 新たな教科等の指導体制の確立、充実を。

答 外国語教育については、文部科学省の実施する英語教育推進リーダー研修に教員を派遣し、英語教育を牽引していくリーダー教員を養成するなど、指導体制の充実を図っている。プログラミング教育については、教員の指導力をつけるために、プログラミング教育講座や出前講座などを実施している。教員の指導力が高まるよう、一層努める。

問 キャッシュレス決済の県内普及状況は。

答 2月21日時点のポイント還元事業への登録加盟店数は6,468店で、本県の小売サービス業の事業所数約１万4000店に対し約45％に相当。大規模店舗やコンビニエンスストアだけではなく、飲食店や小売店、サービス事業者などにも普及してきている。

問 キャッシュレス決済の普及に向け、正しい活用方法、危険性を県民に伝えていく必要があるなか、若年層や高齢者等に対する消費者教育の充実が必要。さらには相談体制の充実策を。

答 若年層に対しては、弁護士等の実務経験者を中学・高校等に派遣し、実践的な学習の機会を提供。高齢者の方には、自治会や老人クラブ等の要請に応じ、消費生活相談員等を派遣する出前講座を引き続き実施。相談体制については、県消費者センターに市町村支援を行う指定消費生活相談員を配置し、市町村と連携した体制の充実を図る。

県議会ホームページで録画中継をご覧になれます

この他、高速道路の４車線化優先整備、ワイヤロープ防護柵の導入、高速道路整備によるストック効果などについて質問しました。

２月議会ではこんなことが決まりました

■ 可決・採択・同意されたもの

▸ **副知事選任**
藤原孝行副知事の任期満了にともない、松尾紳次氏を選任するもの

▸ **令和元年度一般会計補正予算**（第5号）
国の補正予算を活用し、早急に対応すべきものを措置、総額132億円を計上

▸ **令和2年度一般会計予算**
総額4,750億円、島根創生計画の推進と健全な財政運営の両立を図る予算

▸ **職員の勤務時間に関する条例**（一部改正）
柔軟な働き方を推進するため、勤務時間の変更について所要の改正

▸ **島根県部設置条例**（一部改正）
島根創生の推進を図るため、本庁の組織を見直すことに伴う所要の改正

▸ **会計年度任用職員の報酬・費用弁償及び期末手当支給条例**（一部改正）
会計年度任用職員に対し支給する報酬について所要の改正

▸ **島根県営住宅条例**（一部改正）
優先的に入居できる世帯に多子世帯（18歳未満の児童3人以上の世帯）を追加
入居に必要な連帯保証人に係る規定を削除するなど所要の改正

県議会初質問において、多子世帯への支援充実の質問を行いましたが、県では多子世帯への支援が十分ではないことが分かりました。今回の条例改正は大きな前進と考えます。

▸ **島根県議会委員会条例（一部改正）**
総務委員会所管から広報部を削除、農水商工委員会を農林水産商工委員会に変更するもの

▸ **障がい者等の投票環境の向上を求める意見書の提出**
障がい者等の投票環境向上を図るため、選挙制度について必要な見直しを進めるとともに、十分な予算を確保するなど国に対応を求めるもの

市議時代に、視覚障害者の投票環境充実のため選挙公報の音声化や国への意見書提出にも関わりました。今回は高齢者やすべての障がい者に対象を広げ、意見書を提出ることができました。

令和２年４月組織改正

島根創生を推進するための体制を強化

- 広報部を廃止し、政策企画局に広聴広報担当の理事（部長級）及び広聴広報課を設置
  ➡島根創生の推進役としての機能を強化
- 教育庁に副教育長（部長級）を設置
  ➡島根に愛着と誇りを持ち、将来の島根を支える人づくりを推進するため
- 健康福祉部に子育て支援担当の理事を設置
  ➡放課後児童クラブの充実など子育て支援策を推進するため
- 政策企画局に女性活躍推進課を設置
  ➡女性活躍推進施策を部局横断的に実施するため
- 地域振興部に中山間地域・離島振興課を設置
  ➡中山間地域・離島対策を推進するため
- 農林水産部に産地支援課を設置
  ➡産地育成と販路開拓が一体となった支援を実施し、水田園芸等の重点取り組みを推進するため
- 商工労働部観光振興課に国際観光推進室を設置
  ➡外国人観光客誘致を推進するため

■第15回 竹島の日

島根県議会では、2月22日を「竹島の日」とする「竹島の日を定める条例」を制定し、毎年2月22日は、竹島の日記念式典などの諸事業を行っています。2020年（令和２年）は、竹島の島根県告示から115年、条例制定15年という節目の年でもあります。

韓国が竹島の不法占拠を続けている現状に対して、国内の議論を盛り上げようと「竹島問題を語る国民交流会」が今年も開催され、私も参加しました。国会議員や隠岐島民の方と一緒に議論させていただくなかで、政府主催の記念式典の開催、記念式典への総理大臣をはじめとする閣僚の出席等により、事態を打開する必要があるとの意見がありました。私からは、国会の常任委員会等で現地調査を行うなど、政府だけでなく国会の動きも活発にしてほしいと要望を行いました。

■政務活動費収支報告（会派分）

県議会では個人には月27万円、会派には月３万円の政務活動費が支給されます。自民党議員連盟入りにともない、一人会派に支給された10ヶ月分30万円の精算を行いました。会派分からは、右記のように支出させていただき、残金を返金致しました。政務活動費を適正かつ有効に使用させていただき、県民の皆様に還元できる活動につなげて参ります。

項　目	支出額	備考
広聴広報費	223,128円	県議会レポート印刷・折込料
陳情要望活動費	49,390円	陳情活動の交通費宿泊費等
合　計	272,518円	残余27,482円を返還

※収支報告書・領収書は県議会ホームページでご確認いただけます。

あとがき

新型コロナウィルス感染拡大で、世界中に混乱が続くなか、イベントの自粛要請や学校休校要請、さらには東京オリンピック・パラリンピックが延期されるなど、各方面、大きな影響が出ています。また日本経済、地域経済に与える影響も大きく、政府においても大規模な経済対策が検討されているところですが、迅速にかつ着実な実行が求められます。県内及び市内の状況をしっかりと把握し、県に対しても必要な対策を求めていきます。

島根県議会議員　坪内涼二事務所
〒695-0011　島根県江津市江津町1520-61
TEL:0855-52-7511／FAX:0855-52-7510

活動報告など情報発信中！
ホームページ　LINE　facebook